

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
地理歴史	地理探究	3年 公務員コース	必修	3

目 標	「地理総合」の学習を前提に、地理の学びを一層深め、生徒一人一人が「生涯にわたって探究を深める」その端緒となるよう、系統地理的学習、地誌的学習を行う各大項目の学習によって地理学の体系や成果を踏まえた上で、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。公務員試験に対応できるよう過去問や問題集を利用して、知識力や判断力を上げていく。
教科書	『新詳 地理探究』（帝国書院）
副教材	なし
授業形態	公務員試験に向けた対策を中心とする講義形式による授業とする。また、理解を深めるために、グループワーク、ICT 機材を活用する。
評価規準	<p>&lt;知識・技能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解することができる。</li> <li>・地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けられている。</li> </ul> <p>&lt;思考・判断・表現&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係、空間的相互作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多目的に考察できている。</li> <li>・地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</li> </ul> <p>&lt;主体的に学習に取り組む態度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究することができる。</li> <li>・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについて自覚することができる。</li> </ul>
評価方法	小テスト・中テストを中心とした評価に加えて、授業への取り組み方（態度・忘れ物・発表・提出物）を考慮して総合的に評価する。
学習上の留意点	<p>授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。解説、授業内容と教科書の記述内容、板書事項、図表などをしっかりその都度照合しながら、授業中に理解しようと努めること。</p> <p>地理探究は、単なる地誌学習ではなく、教科書で取り上げられている国を中心に、自然環境・社会・文化について学び、そのおもしろさを感じてほしい。</p>

